事業番号

097

平成25年度 事務事業評価シート

	事務事業	名	障害	者交通	料金	助成事	業				担当部	健康礼	畐祉部
	会計区:	分		— 船	会計		事第	美類型	_	·般	担当課	福祉詞	 果
	事業期間		平成12年度以前			~	ㅋ	平成30年度以降		担当係	障がし	障がい福祉係	
	総合計画	主目的	3 保健福祉			14 障	がい者(リ	1)福祉	1	障がし	い者に自立を支援する		する
	ᄼᅛᄧᄝᆔᆕᅶᇏ	副目的											
	予算区统	分	款	3	項	1	目		2	大	6	中	1
	根拠法令・個別	別計画	小牧市	市障害者交	通料助	成事業実	施要領						
	目的 (対象をどの 状態にする(帳1.2	障がい者手帳(身体障害者手帳1~3級、療育手帳A又はB判定、精神障害者保健福祉手帳1.2級)所持者を対象に、医療機関や買い物等への移動を支援し、経済的負担の軽減を 図る。									
事													
業													
Ø			下記(·小牧	◆24年度実施内容 下記のいずれかを交付した。 ・小牧市障害者タクシー基本料金助成利用券(48枚/年) ・小牧市障害者自動車燃料費助成券(4リットルを12枚/年)									
概			市と契		シー事	業社又は	石油業				が市に対して	C	
要			印刷	年度直接経 製本費(29 者交通費補	9千円)		円)						
			印刷	年度直接経 川製本費(49 皆者交通費補	8千円)		円)						
	受益者負	担	Ħ	Ħ									

					H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
		直接	経費	千円	29,925	32,293	33,899	33,498		
		正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10	0.10		
	- 11	正嶼貝	人件費	千円	533	533	533	533		
	費 用	その他職員	この 仏 酔 呂	- 1	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
ス	,,,		人件費	千円	0	0	0	0		
		費用	合計	千円	30,458	32,826	34,432	34,031		
 		対前年比		%		107.7	104.8	98.8		
	ī	一般	一般財源		28,358	31,576	34,057	33,656		
	財 源	国・県	国・県支出金		2,100	1,250	375	375		
		1.5		千円	0	0	0	0		

事業番号	097

	活動指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	対象者数	1	目標				_
	对 家有数	人 	実績	3,655	3,846	4,442	
alle	タクシー券配布数		目標				_
業	(1冊:48枚)	₩	実績	1,120	1,132	1,339	
	ガソリン券配布数 (1冊:4リットル×12	₩	目標	_	_	_	_
	枚)		実績	2,535	2,714	3,103	
績	成果指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	タクシー券利用枚数	枚	目標				_
	アファー 赤竹川川大鉄		実績	19,287	18,499	19,681	
	ガソリン券利用枚数	枚	目標	_	_		_
	73 7 7 2 55 4 11 11 1 X 5X	12	実績	29,434	31,090	32,608	

	平成24年度の実施結果	事業の 達成状況	年々対象者が増大する。	中、移動の手段を確保し、経済的負担の軽減を図った。						
		事業実施におけ る課題	正におけ 更なる障がい者の社会参加の機会を増やすため、今後助成内容について 退 必要がある。							
事業		事業を縮小・ 廃止したときの 影響	経済的負担から、外出の機会が減少すると考えられる。							
の自己評価	平成25年度の	25年度における 事業の改善・見 直し内容(新規追 加事項、廃止・削 減事項等)	障がい者の社会参加の機会を増やすため、引き続き同様の支援を行う。							
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの (対象や手段を見直す場合も含む)						
		判定理由		がい者の外出の機会増大につながっており、経済的負担のいるため、現状維持と判断した。						
		26年度以降 の改善案	障がい者の社会参加の機会を増やすため、引き続き同様の支援を行う。							

_	方向性の判定	判 定 理 由
一次評価	維持	一次評価のとおり。